

2026

7/21(火)

9/6(日)

国立映画アーカイブ  
長瀬記念ホール OZU

# 東映アニメーションフィルム

Toei Animation

# アニメーションをよむ!



主催



企画協力

協力





## 『白蛇伝』も『銀河鉄道999』も、フィルム上映で蘇る！ 東映アニメーションの歴史を辿る一大特集



あなたの心に残る東映アニメーション作品はありますか？

東映アニメーションは、1956年に東映動画として誕生しました。「東洋のディズニー」を目指して、国産初の長篇カラーアニメーション映画『白蛇伝』を製作。以来、日本のアニメーション史に残る数多くの作品を手がけ、常に最前線でその文化を牽引してきました。スタジオの黎明期を支えた藪下泰司や大工原章、森康二、彼らのもとでキャリアを始めた大塚康生、高畑勲、宮崎駿、東映京都撮影所や新東宝といった実写畑から合流した勝間田具治や芹川有吾、研修生として育成された佐藤順一や貝澤幸男など、数々の才能が、受け継がれた伝統に新たな息吹を吹き込みながら、世界に夢を届け、時代を超えて愛される作品を生み出しています。

「フィルムでみよう！東映アニメーション」は、東映アニメーションの作品群を、映画の公開当時と同じ上映形態——フィルム上映で楽しめる貴重な特集です。いくつかの作品では新たに上映用フィルムを作成し、また、テレビアニメをフィルムで上映するユニークなプログラムも予定しています。

創立70周年を迎えた東映アニメーションの豊かな歴史を振り返り、新たな魅力にも出会える特別な機会を、ぜひお楽しみください。

『白蛇伝』

『長靴をはいた猫』

『どうぶつ宝島』

『銀河鉄道999』

『キン肉マン』

『メイプルタウン物語』

…約50作品を上映予定

※作品は変更になる場合があります。



『白蛇伝』西遊記』『太陽の王子 ホルスの大冒険』『長靴をはいた猫』『どうぶつ宝島』『わんわん忠臣蔵』©東映 『空飛ぶうれい船』©石高プロ・東映 『メイプルタウン物語』©東映アニメーション 『銀河鉄道999』©松本零士/零時社・東映アニメーション  
表面:「こねこのスタジオ」©東映

国立映画アーカイブ 長瀬記念ホール OZUにて開催！

2026

※会期中の休館日：月曜日

7/21 火

9/6 日

チケット購入方法や料金など詳細は  
後日WEBサイトで発表します。



〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-6

長瀬映像文化財団

国立映画アーカイブは長瀬映像文化財団の  
支援を受けています。

https://www.nfaj.go.jp/  
film-program/  
toeianimation202607/